

「新型コロナ・インフル同時流行対策タスクフォース」開催要領

1. 趣旨

今冬においては、新型コロナウイルス感染症について、今夏を上回る感染拡大が生じる可能性があることに加えて、季節性インフルエンザも流行し、より多数の発熱患者が同時に生じる可能性がある。このため、令和4年9月8日の「With コロナに向けた政策の考え方」（新型コロナウイルス感染症対策本部決定）で示した「基本的考え方」に則り、限りある医療資源の中でも高齢者・重症化リスクのある方に適切な医療を提供するための保健医療体制の強化・重点化を進めていく。

こうした同時流行を想定した対策に理解を得るとともに、国民への呼びかけについて、関係団体・アカデミア、地方自治体等からの御意見を聴き、協力して取り組むために開催する。

2. メンバー

【関係団体】日本医師会、日本薬剤師会、日本看護協会、日本小児科医会、四病院団体協議会、日本製薬団体連合会、日本医療機器産業連合会、日本臨床検査薬協会、日本医薬品卸売業連合会

【アカデミア】日本感染症学会、日本小児科学会、日本救急医学会、日本臨床救急医学会、日本プライマリ・ケア連合学会

【経済団体】日本経済団体連合会、日本商工会議所、全国中小企業団体中央会

【地方自治体】全国知事会、全国保健所長会

【国の行政機関】内閣官房、総務省、消防庁、文部科学省、経済産業省、国立感染症研究所

3. スケジュール

10月13日（木） 第1回タスクフォース開催（対策の議論）

10月18日（火） 第2回タスクフォース開催（国民への呼びかけ方針の議論）

10月下旬～ 国民への呼びかけ